

静岡大学学術院人文社会科学領域  
言語文化系列教員の公募

採用予定職	講師 1名
採用予定年月日	令和6年10月1日以降のできるだけ早い時期
任期	なし
専門分野	日仏対照言語学、フランス語学、フランス語教育法、日仏比較文学、表象文化論などのフランス言語文化関連分野
担当授業科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>人文社会科学部専門科目：「言語学概論」もしくは「文学概論」・「フランス語会話・作文」・「フランス事情」・「フランス言語文化演習」・「課題研究」・「課題演習」など</li> <li>全学教育科目：「初修外国語（フランス語）入門」・「初修外国語（フランス語）」など</li> <li>大学院における専門科目、演習、論文指導など</li> </ul>
応募資格	<ul style="list-style-type: none"> <li>（日本または外国の大学大学院が授与した）博士の学位を有する方。または博士と同等の業績を有する方。</li> <li>言語学・文学など言語文化関連分野における優れた研究業績を有する方。</li> <li>フランス語を母語とする方、あるいはそれと同等のフランス語力のある方。</li> <li>人文社会科学部の学部生および大学院人文社会科学研究科の大学院生の指導ができる方。</li> <li>全学の初修外国語（フランス語）教育に積極的に取り組める方。</li> <li>グローバルな視点を持ち、日本人学生及び留学生の教育に積極的に参画できる方。</li> <li>日本語での授業と校務に支障のない日本語能力を有すること。</li> </ul>
応募書類	<p>① 審査用個表（本領域所定様式）：1部 [高校卒業以降の学歴、学位、職歴（職務経歴・内容、職位、雇用条件等）等を詳細に記入してください。]</p> <p>② これまでの教育、研究および職務の概要（A4用紙2枚以内）：1部</p> <p>③ 著書、論文等（コピー、抜刷り、抜粋可）：主要3点各1部</p> <p>[①に記載された主要業績3点（○で印したもの）をご提出ください。日本語あるいは英語で執筆された論文を2点は含むこと。執筆言語に該当するものがない場合は、3点のうち2点に日本語全文訳を付すこと。ただし公表されたもの（掲載証明書添付のゲラ刷りも可）に限ります。また、選考の過程で業績の追加提出を求めることもあります。]</p> <p>④ 教育研究等についての抱負（A4用紙2枚以内）：1部</p> <p>※ ①審査用個表の様式については、下記ホームページよりダウンロードしてください。 <a href="http://www.hss.shizuoka.ac.jp/recruit/">http://www.hss.shizuoka.ac.jp/recruit/</a></p>
応募方法	<p>JREC-IN Portal Web 応募 (<a href="https://jrecinjst.go.jp/seek/SeekTop">https://jrecinjst.go.jp/seek/SeekTop</a>) のみとします。</p> <p>※応募書類①～④をPDF形式に変換し、1つのフォルダにまとめた上でZIPファイルとして圧縮し、「JREC-IN Portal Web 応募」を使って提出してください。（圧縮フォルダのタイトルは、応募者本人のローマ字氏名にしてください。）</p> <p>※著書など電子化が困難な場合は別途ご相談ください。</p>
送付先	<p>JREC-IN Portal Web 応募を利用して提出してください。</p> <p>※著書など電子化が困難な書類のみ、下記住所に郵送してください。</p> <p>〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学人文社会科学部総務係 宛て</p> <p>※ 封筒の表面に『フランス言語文化』担当教員応募書類」と朱書きし、書留（簡易書留も可）で郵送してください。</p> <p>※応募書類は原則として返却しません。応募書類の返却を希望される場合は、返送用封筒等（切手等貼付）を同封してください。必要な額面の切手が貼付されていない場合は、宅配便の着払い方式で返送いたします。</p>
締め切り	令和6年2月29日（木）必着
問い合わせ先	<p>静岡大学学術院人文社会科学領域選考会議</p> <p>E-mail : <a href="mailto:jinbun-senkou3@adb.shizuoka.ac.jp">jinbun-senkou3@adb.shizuoka.ac.jp</a></p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>書類選考ののち、面接と模擬授業（プレゼンテーション）を経て決定します。面接と模擬授業はインターネットによるTV会議システムで行うこともあります。</li> <li>上記面接等に必要となる経費は応募者ご自身の負担となります。</li> <li>ご応募いただいた書類は、本応募の審査以外の目的では使用いたしません。</li> <li>教育研究両面での国際化の進展を図るため、評価が同等の場合は、外国籍の方又は外国で学位を取得した方を優先する選考を行います。</li> <li>本領域では、若手研究者の育成を重視し、これから新たな研究の開拓を目指す、将来性のある研究者の応募を期待します。</li> <li>大学院修了又は学位取得（見込み含む。）後、間もない若手の方も歓迎します。</li> <li>研究業績の審査において、産前、産後休暇又は育児休業取得による研究中断期間がある場合には、応募者の申し出により考慮します。</li> <li>静岡大学は、静岡大学男女共同参画憲章の基本方針に基づき男女共同参画や女性教員の採用を推進しており、評価が同等の場合は女性の候補者を優先する選考を行います。</li> <li>＜静岡大学における男女共同参画の推進＞</li> <li>静岡大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。本学では、子育てや介護に関して様々な支援制度を設けております。詳細は男女共同参画推進室Webサイト (<a href="https://www.sankaku.shizuoka.ac.jp/">https://www.sankaku.shizuoka.ac.jp/</a>) をご覧いただくか、男女共同参画推進室 (<a href="mailto:takenoko@adb.shizuoka.ac.jp">takenoko@adb.shizuoka.ac.jp</a>) までお問合せください。</li> <li>本学では、令和4年11月22日付け文部科学省高等教育局長通知に基づき、学生に対するセクシュアルハラスメント・性暴力等を原因とする懲戒処分等の確認を行いますので、必ず本領域指定の「賞罰・処分等」欄のある①審査用個表により提出をお願いします。なお、採用後、経歴詐称が判明した場合は、懲戒解雇等の対象となります。</li> <li>教育、公務の遂行に支障がないように静岡市またはその周辺に居住することが望ましいです。</li> <li>給与については、年俸制が適用されます。</li> </ul>